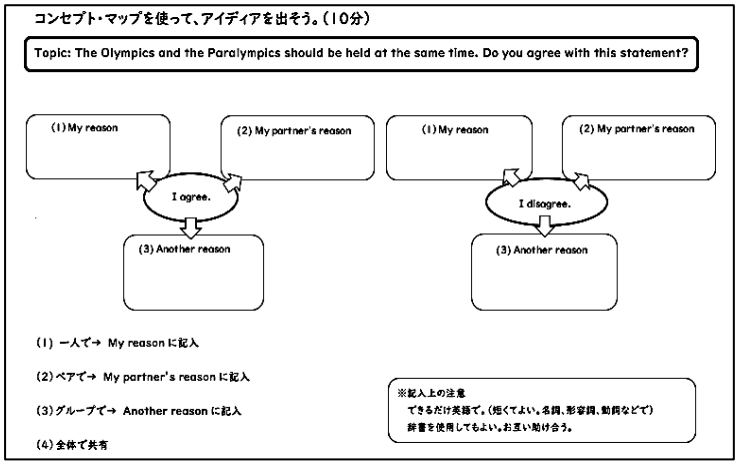
自分の考えを整理・深化させる活動の工夫

エッセイ・ライティングを通して，英語で考えを論理的に書く力を伸ばすことを目指した授業改善のヒントを紹介します。まず，エッセイを書く前の活動として，思考ツールを使った対話を通して，トピックに対する考えを整理，可視化します。次に，英語の論理展開を図示したアウトライニングシートを使って，自分の意見を支える理由や具体例について考えを深めます。最後に，書いたエッセイを使ったペアワークを通して，論理の妥当性の向上を図ります。

ポイント！

①コンセプトマップを活用したペア・グループワーク

自分の考えとそれを支える理由の関連付けを可視化することで，論理の一貫性を考えながら思考を整理します。そして，ペアやグループでの対話を通して，新たな考えを発見し，多面的な視点で自分の考えをまとめるきっかけとします。

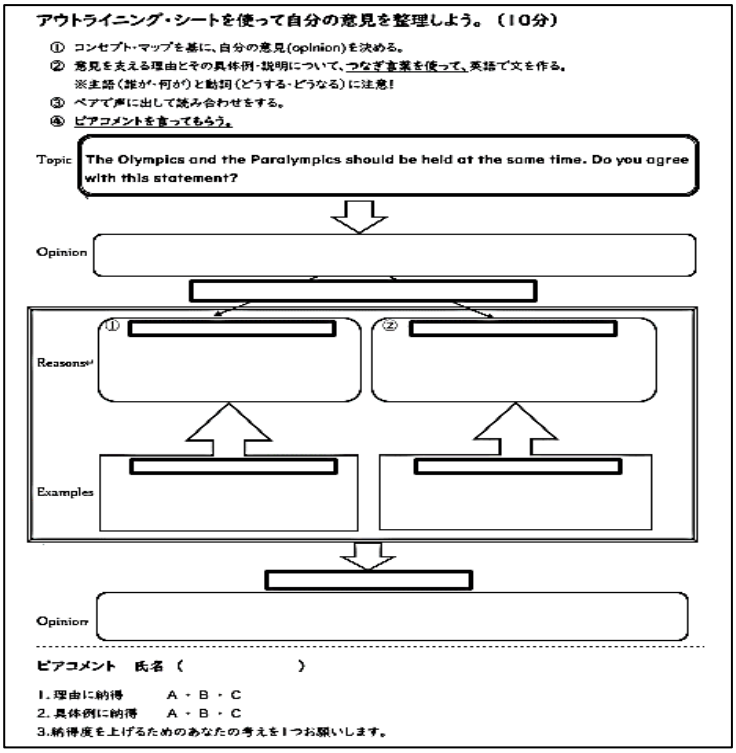


ポイント！

②アウトライニングシートを活用したペアワーク

英語の論理展開を図示したアウトライニングシートを使って，自分の意見を支える理由とその具体例のつながりをより深く考えます。シートに記入した後，ペアで声に出して読み合わせを行うことで，理由や具体例が納得できるものになっているかを確認し合い，さらに，お互いにアドバイスをし合います。

文章の型とつなぎ言葉は短期間で身に付きますので，内容面を深く考えることに集中することができます。



主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善のポイント

思考ツールを使った対話を通して，思考を整理，可視化し，自分の考えをまとめることができるようになります。また，アウトライニングシートを活用することで，英語の文章構成を意識しながら，理由や具体例を深く考えて記述することができます。さらに，相手に助言を与えることは，どのように書けばいいのかという視点の獲得につながります。